

新年の願い 「自分に負けない」

今年も、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、全国的に多くのイベントや大会等が中止されたり縮小されたりしてきました。

しかしながら、学校においては一学期末から、感染症対策を施しながらではありますが様々な行事を実施してきました。

クラスマッチ、定期演奏会、体育祭、文化祭、芸術鑑賞会、28km遠行、修学旅行・・・大きな学校行事を先生方や生徒たちの工夫や努力で無事開催することができました。

リモートで映像配信をしたり内容の工夫や制限を設けたりするなど、制約のある中ではありましたが、生徒たちの人生の、かけがえのない高校時代という貴重な時期を、**コロナのために潰すわけにはいかない**という先生方、保護者の思いが通じたものとなったと思います。

県PTA新聞1月号、新春を迎えるのコーナーに、本校生徒会長の大園涼乃（おおぞの すずの）さんの「**自分に負けない**」というタイトルの新春の誓いが掲載されています。

それには、「私には支えてくださる先生方や友人、家族がいます。悩みを聞いてくれたり応援してくれたりする人がいるからこそ、『自分に負けない』私があります。その方々への感謝を胸に、努力を続け、新年も邁進します。」とありました。



コロナ収束の目処が立たない中ではありますが、この時代に生きる高校生が、このような状況下でも、周囲への感謝を忘れず、前へ前へと突き進んでくれているのだということを感じる力強い文章です。

感染症対策のため「三密」を避けるということで、人と人との距離をとるように言われていますが、互いの物理的な距離は離れても生徒や保護者、職員同士の心の距離は離れることがないようにしたいものです。

今年も残り数日。

新年が、コロナを乗り越える年となり、生徒たちにとって明るい話題の多い年となることを祈念します。←門松は、鹿児島高等特別支援学校農業園芸班作品です。いつもありがとうございます。